



「2011年 ディキャンプ・炊出し」 2011年5月4日 東松島市にて



がんばろう 東日本!

東日本大震災復興支援活動特集号

起ち上げれ
一歩を進めよ

薪流会 総裁
大 井 際 断

東日本大震災の被害は、詢に甚大である。
今こそ、

天の時、地の利、人の和が叫ばれる。

今年もお盆が近づくと、

お盆 ウラムバーナは、

逆さ吊りの苦しみである。

去る三月十一日の大震災こそ、

お盆の苦しみそのものである。

此の苦しみに耐え抜いて、

復興の第一歩を

進めねばならない。

強く起ち上げれ!

一歩を進めよ!

負けずに人の和を示すべし。

本 部
〒616-8035
京都市右京区花園妙心寺町53
養徳院内 横江 桃園

発 行
〒509-0301
岐阜県加茂郡川辺町下麻生1998
大雄寺内 大野 祥雲

編 集
〒430-0838
静岡県浜松市南区鼠野町48
龍泉寺内 薬師寺 良晋

薪流会ホームページ
<http://www.shinryukai.jp/>

印 刷
〒505-0021
岐阜県美濃加茂市森山町1-1-34
有限会社 永田印刷

目 次	
「雲水飛動」—— 総 裁 大井 際断	2
東日本大震災復興支援活動報告	3
第二十回 総会報告	27
浜松支部だより	28
寄稿 常栄寺 今井宏泉 老大師	29
托鉢報告	30
会計決算報告	31

「雲水飛動」



薪流会 総裁

大 井 際 断

私は去る平成五年、大谷青嵐先生に導かれて中国を訪問することが出来たが、その時の印象は大層深いものがあつた。

上海から汽車で蘇州、無錫、常州、鎮江へ。そして金山、北国山、焦山の三山観光へと進む。

北国山は高さ五十二メートルの低い山で、甘露寺、多景楼寺がある。三国時代に劉備が孫権を招いて連盟を結んだ史実がある。ここには日本の安部仲麻呂の歌碑が立っている。

天の原ふりさけ見れば

春日なる

三笠の山に

出でし月かも

仲麻呂は在唐五十年、

玄宗皇帝に愛されて、詩人の李白や王維と親しく交わる。王維には仲麻呂への送別の詩がある。

送秘書晁監還日本国

積水 極む可からず

安んぞ滄海の東を知らんや

九州 何処か遠き

万里 空に乗ずるが若し

鎮江は千年の古街であるが、

その金山寺は長江の中洲であつた所で、清代になってから陸続きとなつている。現在、建物は残つ

ているが、中は空っぽ、文化大革命の時から全部無くなつている。

日本の山水画の祖、雪舟も今から五百年ほど前に此処を訪れて、「大唐揚子江金山竜遊禪寺之図」を残している。

雪舟は、一四二〇年、現在の岡山県総社市に生まれる。岡山の宝福寺の小僧となり、絵ばかり描いていたが、二十八歳の時、

京都の禅宗の本山の一つ、相国寺の春林周藤の弟子となつて、相国山内鹿苑寺に入った。ところが一四六三年に春林が亡くなつたので、四十五歳の時、山口へ行く。四十八歳の時、遣明船に乗せてもらつて、中国の港寧波に上陸して天童山で本格的に禅

の修行に努め、天童山第一座の

首座となる。それは雪舟にとつて光栄であつたが、水墨画の師匠に逢う機会は与えられず、失望した。ここに於いて彼は厳然として大自然の偉大さ、強大さ、

恐ろしさ、美しさこそ水墨画の源流であり。吾が師である事を悟る。

洞庭湖の西にある葉山に住した惟儼禪師の言葉。

雲は青天にあり、

水は瓶にあり

「雲水飛動」雲や水流が飛び動く。これこそ山水画の真価である。

わが薪流会本来の目的も此処にある。二十周年に当たり、雲水飛動の活躍に期待するものである。



薪流会会長

大 野 祥 雲

この度の「東日本大震災」で被災された方々に対して心よりお見舞い申し上げますと共に、一日も早く復興を遂げられますよう、お祈り申し上げます。

三月十一日午後二時四十六分、世界中を震撼させた東日本大震災発生を受け、弊会執行部では本年事業【薪流会二十周年記念事業】の全面中止、更に記念事業費予算全てを東日本大震災支援に充てる事を緊急決議致しました。

総裁老大師の御垂訓「起ち上げられ 一歩を進めよ、負けずに人の和を示すべし」を範として、勇気を持ってなすべきことを成すため、本紙掲載の如く、三月以降、微力ながらも東日本大震災支援活動を行ってまいりました。なお支援活動資金には、一般会計や托鉢所得金に合わせ皆様より賜った震災支援活動支援金をこれに充てさせて頂いております。今後の活動につきましては、広く皆様のご指導を賜りたくお願い申し上げます。今後の課題としましては、五月十

六日に一関市大東町へ開設致しましたボランティア宿泊施設「薪流村」の充実につとめると共に、被災避難所への直接的な支援活動を進めたく考えます。

末筆ながら、各方面より多大なる活動資金と有形無形の御支援を賜りましたことを厚く御礼申し上げますと共に、皆様のご厚意を無にすることのなきよう精進する所存です。

第1回 薪流会支援活動

四月二日 浜松支部主催【花祭り】に合わせ、東日本大震災義援金支援托鉢。花祭り会場に於いて募金。会員寺院に義援金及び支援物資の呼びかけ

石井康州(妙)金嶺寺(一宮市)様
宮本敏明(妙)慧照院(美濃市)様
はじめ多くの会員寺院により、檀信徒を中心に多くの支援物資を集めました。

第2回 薪流会支援活動

四月一〜三日 東日本大震災 現地入り (会長・以下3名)

- ◎炊き出しの下見 多賀城市ボランティア本部と薪流会炊き出しの打ち合わせ
- ◎陸前高田市 財政課長熊谷正文氏と炊き出しの確認
- ◎被災寺院へ見舞い・救援物資を届ける

慈恩寺 (陸前高田市)
宝国寺 (多賀城市)

第3回 薪流会支援活動

四月十一〜十三日

第1回薪流会炊き出し ぜんざい一千食と昼茶・玩具・絵本・文具の配付 於：多賀城市 (会長・以下18名)

第4回 薪流会支援活動

四月二十一〜二十三日

◎第2回薪流会炊出し・二〇一人デイキャンプの現地下見と打合せ (東松島市社会福祉協議会・陸前高田市災害対策本部)

◎同性寺(宮城県七ヶ浜町)様
定林寺(東松島市)様へ御見舞
被災避難者への「豚汁」五十人分の食料品を届ける

◎慈恩寺(陸前高田市)様へ林貞寺(名古屋市)よりの御見舞の品被災避難者への「豚汁」五十人分の他、食材百食を預かり届ける (会長・以下2名)

四月末 ◎活動資金の募集

第5回 薪流会支援活動

五月一〜六日

二〇一人デイキャンプ 第2回支援炊き出し 場所／宮城県東松島市 (会長・以下13名)

第6回 薪流会支援活動

五月十五〜十九日、五月十八〜二十四日

◎薪流村 開村(16日) 無料ボランティア宿泊所

◎薪流村開設説明 気仙沼・陸前高田・大船渡・一関 各対策本部及びボランティアセンター

◎ボランティア状況の確認
◎地元区・自治会挨拶

◎ボランティア活動 (延べ18名) 泥掻き出し (陸前高田市)

◎慈恩寺(陸前高田市) 見舞い
◎被災寺院訪問及び遺体安置所訪問・読経供養 (陸前高田市・大船渡市・大槌町) (会長・以下5名)

第7回 薪流会支援活動

六月二十〜二十六日

薪流会第3回炊出し打ち合わせ 気仙沼市対策本部及びボランティアセンター

気仙沼市ボランティア

薪流会 5名
一宮市妙興僧堂 7名

第8回 薪流会支援活動 (計画)

七月十八〜二十二日

薪流会第3回炊出し (土用の丑)うなぎ丼 千食 場所／気仙沼市



線路もねじ曲がっている (陸前高田市) 撮影/岸野

私の被災地入り体験

支援物資を届ける



浄土宗西山禅林寺派専修寺
副住職 岸野 亮哉

○震災発生

「東北で大きな地震があった。東京でも（建物から）煙が上がっている」。その一報を聞いた時、私は本山（京都市・永観堂禅林寺）で法要の打ち合わせ中だった。私は揺れを感じなかったが、テレビではニュースが始まっている。

三月十一日、東日本大震災が発生。その晩、車にカメラやGPS、着替えを積み込み、自坊（京都市）を出発した。取材目的で

慈恩寺さんの山門前 (陸前高田市) 撮影/岸野



被災地入りを目指す。途中で、報道関係者の友人たちと合流。翌日、福島県の近くまで着いた時、福島第一原子力発電所から煙が上がっている映像を見て、引き返してきた。

その後、新聞やテレビの報道で被害状況が伝わってきた。そして「現地では物資が不足して

いる」ということを知る。過去、海外での津波災害取材（二〇〇四年十二月発生のインド洋大津波災害）の経験もある私は「少量でも良いので物資を早く現地に届けることが重要だ。届けることなら私にもできる」と思った。被災地は広範囲で多数の人々が困っているが、だからこそ、

国や県などの行政からの支援に時間がかかることが想像できる。実際、市や町の多くの役所そのものが被災した。東北地方には当方の宗派末寺は無いし、また、これまで殆ど行ったことがないのだが、届ける先は避難所になっている寺院と決めた。宗派は問わず、道路の状態から

辿り着けそうな地域、お寺を調べた。

新聞やツイッタ―（パソコンの簡易ブログサイト）で情報を収集した結果

宮城県石巻市三ヶ寺と岩手県陸前高田市一ヶ寺を候補に決定。石巻市の寺院は全

て曹洞宗、陸前高田市の寺院は臨済宗妙心寺派だと思われた。いずれの寺院も固定電話が不通だったので、事前連絡はできない。

また、出発前には地元（京都市）の警察署で「緊急車両扱い」のパスを受給した。当時、東北自動車道は一般車両が通行できなかった。地震の影響で道路が崩壊したからではない。物理的には通



資材等が電線に巻き付いていた。津波の高さを知ることができる（陸前高田市） 撮影／岸野



市民体育館に多数の人が地震後、避難してきたが、津波が襲い多数の人が犠牲となった（陸前高田市）

行できるのだが、警察や消防、救急、自衛隊など災害救助や支援復旧活動、或いは報道に従事する「緊急車両」のみ通行可能だった。

十七日の夕方、自坊を車で出発した。目的は取材でなく物資の運搬だ。物資の準備は早くに済んだのだが、原発事故の報道を慎重に見極めていたため出発が遅れた。途中で東京に立ち寄り、



このあたりは津波災害後、火災が発生したという (石巻市) 撮影/岸野

友人と合流する。彼は報道関係者で阪神淡路大震災の取材経験もあり心強い。
車に以下の物を積んだ。ガソリン、灯油、発電機、カセットコンロ、カセットボンベ、乾電池、小型ラジオ、懐中電灯、米、その他食料や飲料水を約一〇〇人分、子ども用おむつ、女性用品、紙

皿やお箸、ヤカン、鍋、携帯電話の充電器など。

石巻市に入ったのは一九日。市役所で詳細を尋ねると、当初、候補に挙げていた寺院は避難所でなかったり、物資が届いていたりした。そこで、陸前高田市のお寺さんを目指す。慈恩寺さんだ。通行止めとなつている道があり、迂回を余儀なくされて、到着は夜になった。

○訪れた寺院

暗闇の中、ヘッドライトだけを頼りに車は走る。闇に浮かぶ瓦礫をかき分ける様に走行して、ようやく山門の前に辿り着いた。境内から少しだが明かりが見える。車を降りて山門をくぐると「ブーン」という音が。発電機だ！

慈恩寺さんは臨済宗妙心寺派で、

当時、地元の人々が約四〇名、避難していた。

「私は浄土宗西山禅林寺派の……と自己紹介をして「少しですが物資を持参いたしました」と申し上げたところ、御住職古山敬光師は驚きの表情を浮かべられていた。突然の訪問であり、また、御住職とは面識もない。

「少量ですが、ガソリンもお持ちしました」と言った時、周りにいた男性から歓声があがった。当時、被災地の多くではガソリンが入手困難だった。

市街地の壊滅的な被害で、給油所(ガソリンスタンド)自体が被災して営業できなかつたり、また、被

災地では道路が崩壊していたり、瓦礫が散乱していたりするので、タンクローリーが入れない状態だったからだ。

私にとつても、被災地への道中、自分の乗る車両への給油が最重課題だった。

初めて訪れた時、慈恩寺さんでは震災の影響で、電気、水道、固定電話、携帯電話が止まっていた。



海上では捜索活動が行われていた (陸前高田市) 撮影/岸野

電気は発電機で起こしておられた。水は井戸があり、それを使用されていた。また、ガスは元々、プロパンガスを使用されていて、それが使えたという。

○その後の状況

その後、物資を運ぶため、被災地へ何度も入った。四月七日

までに六ヶ寺（臨濟宗妙心寺派が三ヶ寺）、地域の避難所一カ所、個人宅二カ所に物資を届けた。

四月に入り、給油状況も改善されてきた。また、私が物資を届けた避難所では、たくさんの方の物資が届きはじめていた。この

ため、物資を届けることを最優先とする活動は四月七日で終了



石巻市 撮影／岸野

した。なお、

この活動は個人の活動で、

カンパや物資

の提供をしてくださった友人やお寺さん、檀家さんが多数あり、ありがたい。

その後、御遺体安置所でのお参りをしたり、新流会さんの炊き出し活動に参加したりしている。

四月二〇日現在、慈恩寺さんでは電気が復旧。携帯電話の利用も可能だ。陸前高田市内でも給油所が営業再開をしている。

○現地では何が必要か？

時期によって、必要とされる物資は異なる。例えば、ガソリン。また、性別や年齢によっても必要とされる物は異なる。赤ちゃんには、乳児用品が必要だ。

そして、避難所によっても異なる。慈恩寺さんは元々、ガスはプロパンで、それ自体の被害



がなかったため震災直後でも火の使用ができた。しかし、都市ガスを使用している地域では、そうはいかない。電話が繋がらないため先方に「何が必要ですか？」と直接尋ねることができないので、仕方がないだろう。

私は新聞やテレビ、ツイッター、被災地域の周囲に住む人に直接電話をしたりして情報を集めた。また、自分自身の海外紛争地取材の経験以外に、災害取材の経験がある友人のジャーナリスト、阪神淡路大震災で被災した友人からも助言を得た。勿論、新流会の大野会長をはじめ、会員各位からも助言を賜った。
なお、今後の支援活動については、現在、調査や精査中だ。

炊き出し、施本

2011年4月11～13日



4/12 多賀城市 文具・玩具・絵本配付

此の度、平成二十三年四月十日～十三日の三日間に亘り、薪流会様の東日本大震災の支援炊き出しに随行させていただきました。



堀本 俊紹
(浄土宗西山禅林寺派)

被災地支援に参加して

の提供をされる傍らで絵本やトランプ、ノート、筆記用具等の提供を手伝わせていただきました。

薪流会の会員寺院様が檀家の方々から集められたもので、その量は段ボールが十箱以上ありました。最終的には、そのほとんどが被災所の方々に行きわたりました。活動の中で、印象的であった事を少し紹介させていただきます。

「これは、あとでお返しすればいいのでしょうか？」小さなお子様をお持ちのお母さんが尋ね



4/12 多賀城市 炊出しの風景

て来られました。「差し上げますよ。どうぞ、好きなものをお持ち下さい。」そうお答えすると「全部流されたんです、嬉しいです。」と、嬉しそうに絵本を持っていかれました。しばらくしてから「とっても喜んで読んでいます。もう少し頂いてもいいですか？」と、再び絵本を取りに来られたのが、とても嬉しい記憶として残ります。



画用紙とペン、図鑑を沢山持っていたいかれた御婆ちゃんがいらっしゃいました。図鑑や本を選んでらっ



大本山天龍寺塔頭寺院宝蔵院本堂落慶前庭作庭



天龍寺 東福寺 御用達 石福 妙心寺

日本造園技術研究所

～酵母で樹勢回復を～

株式会社 曾根造園

〒603-8487 京都市北区大北山原谷乾町255-6
Tel.075(462)6058 Fax.075(463)5526
Url <http://www.sone-zoen.co.jp>
Email:hogan@mbox.kyoto-inet.or.jp

ぜんざい&お茶



4/12 多賀城市ディ・サービス

しゃると、「持って行き過ぎじゃないの?」と、お友達の御婆ちゃんが笑いながらやって来られました。「いくら持っていても構いませんよ。近くにいる方達と、回してお読みくださいね。」とお答えすると、二人で鞆の片方ずつを持ちながら、一生懸命に持って帰っていかれました。非常に微笑ましかったです。

◇ ◇ ◇

現地の方の声を聞いていますと、このような声もありました。

「大人向きの小説も読んでみた

いな」、「ジャンプとか、Popteen (若者向けのファッション雑誌) とかが読みたい!」

「生活」が出来るようになってきている地域もあるのだな、と嬉しく思えた言葉です。薪流会メンバーの方々の一生懸命な姿に、被災を受けられた方々が心を開いてくださったのだろうと感じました。

今回、御縁を頂きまして、他宗交流の様な形で活動を共にさせて頂きました。個人的に、僧侶は行動を起こす事が大事であ

ると考えています。まさに自ら行動を起こして多くの人々と共にゆこうとされる薪流会様に、僧侶としてあるべき姿を見させて頂いたと考えています。会長様をはじめ、会員の方々とお話をさせて頂き、宗派の違いはあくまで手段の違いであり、仏教は一つなのだ実感させて頂きました。

これからも、薪流会様として東日本大震災の支援を行われると聞いております。これからも、共に活動をさせて頂ければと思います。

合 掌



4/12 多賀城市 ぜんざい餅焼き

大本山妙心寺御用達
臨済宗法衣仏具調進所

澤野法衣店

〒615-8238 京都市西京区山田車塚町15-81
電話 京都 (075) 392-6181番
FAX (075) 391-6181

11人 サンプルレポート

年 5 月 1 ~ 5 日

新流会では五月一日(日)〜五日(木)、大野祥雲会長以下十四人が東日本大震災の被災地を訪れ、宮城県東松島市で二日間にわたり、計約二千人を対象にバーベキューの炊き出しを行った。避難生活が二ヶ月に及ぼうとする中、給食ばかりの食生活や「もらうこと」に満たされない気持ちを抱く被災者は多い。被災者参加型のバーベキューは、新鮮な驚きをもって受け入れられ、「人間に戻れた」と、身も心も満たされたとの声が随所で聞かれた。

■ 二千人分を輸送

岐阜隊九人、浜松隊五人(うち、東京から一人合流)がそれぞれ一日夜に出発。二トン冷凍車を含む計五台に分乗し、一路、東北を目指した。すべて食材、機材はあらかじめ調達し、冷凍車などで現地へ運ぶ。



5/3 朝のミーティング

バーベキューコンロ、肉(牛肉、豚肉、ウインナー)三キロ、カット野菜一パック、焼きそば五玉、焼き肉のたれ、焼きそばソース、油、ソフトドリンク、缶ビール五本、木炭三キロ、トング、軍手、ブルーシート、着火剤、椀、割り箸、うちわ、ゴ



5/3 各避難所に食材配送

の松林まで見通せる。だが松林に田園地帯が見えてきた。高架の道路からは、数キロ先に海岸の道路から、まもなく、右手の松林まで見通せる。だが松林

ミ袋、などなど——これが一セット。一セットが十人前で、それを二百セット分用意した。一日につき五カ所程度でおおむね二十セットずつ、計百セット、約一千人分の炊き出しをし、二日間で計二百セット、約二千人に食べてもらう計算だ。
東北道をひた走る車両は、福島県へ入ると、時折、激しく上下に揺れた。三月十一日の地震でゆがんだ路面は、応急の補修を施したただけで、段差が

20 デイキ

2011

は所々、櫛の歯が抜けたようにまばらで、本来なら田植えを待つばかりの田は、塩水とヘドロとがれきとに容赦なく覆われ、あちこちで錆びかけた自動車が、死んだ金魚のように腹を見せている。これから訪れる被災地の厳しさを、早くも予感させられた。

■強風で順延

東松島市のコミュニティセンターに着いたのは二日午前六時半だった。同市のボランティア活動の拠点となっており、芝生広場にテントを張って活動する人たちも見られた。だが、この日は朝から、あいにくの強風。早々に炊き出しの延期が決まった。

後日聞いたところでは、前の晩から炊き出しを楽しみにしていた被災者も多く、残念がついてたという。炭火を使うこともあり、安全第一での判断となった。

中止を受け、大野会長以下数名は、岩手県一関市に開設を予定している活動拠点「薪流村」の現地を確認するため、同地へ向かった。薪流村は、特に大きな被害を受けた岩手県陸前高田市から一時間弱の場所にある二棟の民家からなり、三十〜五十人程度が宿泊できる。今後、薪流会のみにとどまらず、広くボランティアの寝泊まりの拠点などとして活用されることが期待される。

その他のメンバーは、まず被害の実情を肌で感じようと、被災地を見て回った。近隣で被害の大きかった東松島市野蒜（のびる）地区、七ヶ浜町などを見て回り、野蒜地区では焼香、読

経して犠牲者の冥福を祈った。各地区では、道路上の障害物は撤去され、大量のがれきも集積されており、復旧がある程度進んでいるこ

とが伺えた。一方で、急を要しないと判断されたのか、田畑の中のがれきは手つかずのまま、活動の進捗状況にも差があった。

この日、一行は仙台市内のホテルに投宿した。仙台の中心部は、一部のビルの外壁にひびが



5/4 自分で調理する「久しぶりのお肉だわ！」

入るなどの被害が見られたが、店舗はおおむね開いており、市民生活はいつも通りだった。

■一転、好天

翌日は、うってかわって好天に恵まれた。七時過ぎにホテルを出発し、八時半に前日と同じ、東松島市のコミュニティセンターに到着。この日は、同センターを始め五カ所で活動することになった。

車で避難所を順に回り、それぞれの場所に必要な機材と担当者而降ろし、設営を進めてもらいながら、最後に冷凍車が食材を配って回る。一帯の電気は復旧しているが、冷蔵庫を使える

避難所は限られるため、できる限り新鮮な状態で食料を配るための措置だ。

同市大曲地区の公民館での炊き出しには、約百人が参加した。同所では、被災者の避難所リーダーを中心に良好なチームワークができあがっていたようである。準備の段階から、「バーベキュー台の組み立ては私が」「火おこしは子供たちにも」と、自然な流れで参加する人の輪が増えていった。

新流会のメンバーは機材の組



5/4 会場は笑いで一杯！

み立てや食料の運び込みなどに追われたが、合間を見ては、被災者と懇談の時間を持つことができた。震災発生直後、公民館周辺では、胸の高さまで津波が達したという。公民館の壁にも、茶色い泥の跡がくっきりと残っていた。目の前を幹線道路が通っているが、道路を下校中だった子供たちのなかにも、犠牲者が出た。まだ行方不明者も多く、つい先日にも、近くで若い女性の遺体が見つかったという。バーベキューの間も、搜索中なのか、自衛隊ヘリの音が響いていた。

■「人間に戻れた」

深刻な被害とは裏腹に、バーベキューは和やかに進んだ。家族や近所さんごとにバーベキュー台を囲み、久しぶりの、自分で料理した熱々の肉に舌鼓を打った。誰しもが、忘れかけていた

フリーダイヤル 0120-86-2779

仏壇・位牌・寺院用具・仏教美術品

ぬしや仏具店



浜松市浜北区貴布祢504-7 <http://nushiya-world.com>

ぬしや工房

お仏壇・ご本尊・仏具・家具調度品の修復
www.nushiya-kobo.com

日常の団欒のひとつときを、取り戻した様子だった。

あるトラック運転手の男性は、家もトラックも失った。食料や水を運んでくれる自衛隊には感謝しているが、彼らが持つてくる冷めた弁当は、正直そろそろしんどい。風呂は男女別で一日おき。避難所は段ボールで仕切られていたが、高さは腰までと低く、隣同士は丸見えだ。海沿いに仮設住宅が造られるそうだが、津波をかぶった土地で安心して住めるのか――。



何かとストレスの多い避難所暮らし、悩みはつきない。そこへ、五月の晴天の下、バーベキューをし、家族や気の置けない友人と思いきり楽しんだ。「今日は、人間に戻れた気がする」。男性はそう言いつて、五月の太陽を浴びて少し日に焼けた顔を、ほころばせた。

参加者は片づけにも率先して取り組んだ。会場は公民館の駐車場だったが、片づけのため水道ホースを出したのをきっかけに、側溝や壁などの泥の掃除を

始める人たちもいた。バーベキューをきっかけに、被災者同士のつながりも深まったようだ。

ただ、避難所、被災者と一口に言っても、取り組む姿勢にはばらつきがあった。同市内で最大規模の避難所だったコミュニティセンターでは、高齢の女性が「焼いてもらって、食べさせてもらうだけのほうがいい。並ぶのには慣れた。バーベキューといっても、家族のいない人はどうするの」とつぶやいた。実際、同所では市職員や、元からいるボランティアが入ったことも影響したのか、協力的な被災者が少なかった。避難所の規模が大きくなるほど、行政任せ、ボランティア任せの傾向が強まるのかもしれない。今回の炊き出しは、「参加型」がコンセプトだからこそ、今後は、まぎず参加してもらおうまでの導入部に、ひと工夫が求められそうだ。

禅の妙相

大本山妙心寺・臨濟宗各御本山御用達

御袈裟法衣



莊嚴仏具調進司

後藤新助法衣仏具店

〒616-8041 京都市右京区花園寺ノ前町30番地
電話(代表) 075-462-3915/FAX 075-462-3616
URL <http://www.rinzai.jp>

妙心寺門前

駐車場完備

トラブルもなく活動を終え、一行は、夕方に仙台市内のホテルに入った。
翌四日、朝は薄曇りだったが、昼から晴れ上がり、風もない好天となった。東松島市内の臨済



5/3 デイ・キャンプ

地区内でも、すでに個人的に家を借りて出て行った人、仮設住宅に移った人、抽選に当たって引越し待ちの人、家は残っているがライフラインが不十分で暮らせない人、身寄りのない人、

宗定林寺にいったん集合し、同寺周辺の、前日よりも多い八カ所で活動した。この日の炊き出しも、大いに賑わった。

■避難所の緊張

「仮設住宅の抽選、当たったけど、まだ避難所の人には言っていないですよ。」
二日目のバーベキューが始まる前、ある避難所で、被災者の女性が新流会のメンバーにささやいた。

東松島市では、五月から順次、仮設住宅の抽選説明会、入居が始まっている。現在では、一つの

など、置かれた状況の違いが目立っているようだ。

震災発生当初は、全員が「食うや食わず」という極限状況でお互い助け合ってきた地域社会でも、不自由な生活が長引くにつれ、「格差」や「不満」、「対立」が目に見えるようになってきた。

そうした人間関係の緊張の高まりが、仮設住宅に当選した女性の発言につながったのだろう。

そんな状況だからこそ、避難所や地域の一体感を深めるような形の支援の必要性は、高まっているといえるだろう。この女性も、バーベキューを通じて、被災者同士での会話も弾み、少し、緊張がほぐれた様子だった。

被災地では、衣食は物量的には足りつつある。だが、本当に人間らしい生活を送るためには、それだけでは足りない。家族や地域の仲間とのふれあい、温かい食事を囲んだ団欒のひととき

御 法 衣 ・ 莊 嚴 具 調 達

臨濟宗各本山御用達

大黒屋

株式会社



神田法衣店

〒604-0001 京都市中京区室町通丸太町下る道場町15番地

電話 京都 (075) 221-3507番(代)

FAX (075) 252-5098番

◎地下鉄 京都駅～烏丸丸太町下車④番出口徒歩3分◎



捜索活動を行う警察官（南三陸町） 撮影／岸野

など、「量より質」を高めることが、これからも続く避難生活を円満に過ごしてもらおうカギとなるだろう。

その意味で、今回のバーベキューは、ちようどいいタイミングで、今まさに求められていた、人々が地域や家族とのつながりを再認識できる、「人間に戻れる」食事の場を提供できたといえるだろう。

（文責・薪流会）

東日本大震災

薪流会支援活動に

参加して

薪流会被災地支援に

参加して

黒田 宗 廣
（方広寺派 林泉寺住職）

今回の東日本大震災支援活動に参加させて頂き、最も印象に残っている事は、被災された方々の負けない心、前向きな心です。

仙台市郊外、津波の被害の痕が生々しく残る中、一人の若者の姿が印象的でした。国道沿いのレストランだったと思いますが、店の看板は倒れ、駐車場に

は津波に流された車が何台も転がったまま。アルバイトの学生さんでしょうか、段ボールのプラカードに手書きで「弁当あります 五百円」と、道路を歩き交う車に掲げていました。お店の中を覗いてみると、店員さんやお客さんの姿もあります。電気、ガス、水道、どれも恐らく完全には復旧していないでしょう。困難な状況の中であっても、「出来る限りの事を」と頑張っている姿に深く感動を覚えると同時に、彼らは必ず復興を成し遂げるだろうと確信しました。そのために私自身も、出来る事を続けていきたいと思えます。

石のヒウガ

静岡県経済連指定

有限会社 平賀石材工業所

墓石・仏壇・記念碑・造園資材
灯籠・建築石材張石工事

本社／〒433-8105 静岡県浜松市北区三方原町701-2
TEL.053(438)9455 FAX.053(438)9456
浜松石材センター／〒433-8105 静岡県浜松市北区三方原町701-2
TEL.053(438)8235 FAX.053(438)8237

浜松営業所／〒433-8103 静岡県浜松市北区根洗町1116
TEL.053(438)2788 FAX.053(438)2730
浜北支店／〒434-0015 静岡県浜松市浜北区於呂1337-5
TEL.053(588)7503 FAX.053(588)7096
袋井支店／〒437-0066 静岡県袋井市山科字前田3256-1
TEL.0538(43)0510 FAX.0538(43)0350
豊川インター支店／〒442-0801 愛知県豊川市上野2丁目48
TEL.0533(84)7854 FAX.0533(86)1581
佐久間営業所・工場／〒431-3907 静岡県浜松市天竜区佐久間町川合922
TEL.053(965)1232 FAX.053(965)0921
静岡営業所／〒426-0036 静岡県藤枝市上青島字北一里山560-1
TEL.054(641)7131 FAX.054(641)7135
裾野支店／〒410-1124 静岡県裾野市水窪34-6
TEL.055(993)8581 FAX.055(993)9971
お仏壇ギャラリー／〒433-8103 静岡県浜松市北区根洗町1115-2
TEL.053(414)2010 FAX.053(414)2011

被災地にて

木 下 要 道

(浜松市妙楽寺徒弟)

四月に被災地に於ける炊き出しに行ってきました。車で現地へ向かう途中、津波の被害に遭った地域を通過した時、その変わり果てた様子が私の頭の中に鮮明に焼き付いております。今でも忘れることが出来ないくらい衝撃的でした。やはり、テレビで見る映像とは違い、被害の生々しさに無力さを感じました。

現地では、主に飲み物の提供を致しました。避難場所も回って見ましたが、ダンボールで区画された居住スペースには、被災者の方々の劣悪な環境が見受けられました。

被災者の方々とも色々な話をしましたが、一番印象に残ったことは、子供さんであっても大人のかたであっても、現在自分の置かれていた環境にめげず、常に笑顔が絶えない姿でした。

被災者の方々に勇気づけるどころか、逆に私自身が勇気を貰った気がします。



まだまだ
再建に向け
ては長い道
のりだと察
しますが、
一日でも早
い復讐を願っ
て居ます。
今回のボ
ランティア

△△△△△△△△△△

被災地で学んだこと

光 墨 紫 峰

(方広寺派 磐田市龍泉寺住職)

私は、三月十一日の東日本大震災をテレビで見知りしました。そのとき、被害の規模の大きさを知り、ただ呆然と映像を見ていただけでした。私は初めて津波の恐ろしさを知り、鳥肌が立ったのを覚えています。

震災から日が経ち、被害の全容が少しずつ明らかになり、自分にも何か出来ないかと思っ

寺院仏具(各種記念品)制作・販売

有限会社 天 眞 堂

中央社寺工藝社

〒451-0031 名古屋市西区城西1丁目10番21号
TEL (052) 532-0607
FAX (052) 532-0608

※軸表装、頂相、天井絵、古軸修理、仏像修理など受け承ります。

いました。そんな時、先輩和尚から「薪流会で被災地へ炊きだしに行く計画が有る」とお聞きし、参加させていただきました。五月一日夕方、浜松を出発し、十二時間かけて宮城県へ向かいました。被災地に向かう途中、立ち寄ったサーブエリアで発電が行われていたり、地震の影響で道路が隆起していたりという光景を目の当たりにし、次第に気が引き締まりました。二日の朝方、現地へ到着。初日は強風のため炊き出しを現地視察に変更し、津波被害の大きかった七ヶ浜というところへ向かいま



中心地が壊滅的な被害を受けた（陸前高田市） 撮影／岸野

どこを車で走っても無惨な光景で、改めて自然災害の恐ろしさを知り、人間という生き物の弱さを感じさせられました。七ヶ浜に着き、瓦礫の中を歩いていると、この場所で被災した方々の写真アルバムや手帳などが散乱し、見るに耐えない光景でした。その時、私は改めて自分が被災地に来た責任感を感じました。翌朝、前日まで吹いていた風も落ち着き、炊き出しを決行しました。ボランティア参加者十四名が六ヶ所に分かれ、私は神宮寺さんと御一緒させていた

した。その道中、壊れた建物の瓦礫の山のあちらこちらに幾つもの漁船や車が、まるで玩具の様に転がっていました。

き、大塚避難所という所での活動となりました。避難所に到着し、被災者の方々へご挨拶し、鉄板での炊き出しを始めました。お年寄りから子供達まで大勢の方々に喜んでいただき、私は本当に来てよかった、と心から感じました。炊き出しも無事終わり、片付けも済んで、被災者の方にお話を伺いました。この避難所で生活されている方の殆どは、親を亡くされたり、目前でお孫さんが津波に流されるなど、それぞれ心に深い傷を負っておられます。それでも皆さん誰もが笑顔で、劣悪な避難所での生活に耐え、まだまだ先の見えない現状を諦めず、希望を持って暮らしている姿を目の当たりにし、私は教わることばかりでした。これから先も、被災地での復旧作業に少しでも力になれるよう努力していききたいと思います。

寺院莊嚴具・仏像・仏具・仏壇

位牌調製 製造販売

妙心寺派寺院御用達

真心で創る



竹内

株式会社

竹内佛具店

ねもと店
〒507-0078

岐阜県多治見市高根町3-75-2(旧248号沿い)
TEL (0572) 27-2204
FAX (0572) 27-2204

ショールーム
〒507-0833

岐阜県多治見市広小路3-28
TEL (0572) 23-8746
FAX (0572) 24-1008

被災地
支援事務局
奮記

四月二十八日。震災物故者の四十九日忌を迎えることになる。世間ではゴールデン・ウィーク。この時期にデイ・キャンプ炊き出しはどうだろう？被災避難者自身が行うバーベキュー。

思いついたら吉日、早速、東松島市社会協議会・陸前高田市対策本部と五月二日、三日、四日、五日の薪流会炊き出し打ち合わせ

せに向かいました。東松島市社会協議会は、四月十二日の下打ち合わせに続き、二度目の訪問です。順調に当日の手順等を打ち合わせ終わり、意気揚々と陸前高田市に向かいました。

東松島市と陸前高田市間の移動時間を計測し、気仙沼も視察。陸前高田市対策本部の課長熊谷氏とは四月二日時点から話を詰めてきていました。



ゴールデン・ウィークにデイ・キャンプ炊き出しの是非について伺うと、概ね色よい御返事を頂く。但し、実施は今後の状況次第。

四月二十二日再度訪問。ゴールデン・ウィークにデイ・キャンプを再度打診すると、OKの回答。その後数回電話で段取りを詰めました。

と、事態の変化があったのか、避難所の対応など何らかの事情により急遽中止の申し出。目の前は真つ暗：千食分の食材を積んだ車で陸奥をさすらう薪流会の姿が目には浮かびました。

車で飛び回る時間は無く、途方に暮れて仙台の宿に到着。行政は夕方五時で業務終了。仕方なく明日の帰路、車中の着電に希望を託し、泣く泣く就寝：

捨てる神あれば、拾う神あり。帰路の車中、「東松島市避難所にてデイ・キャンプ炊き出しの受け入れが可能」と吉報が入り、早速、交渉。妙心寺派 定林寺様にある避難所のリーダーが便宜を図って下さる事になり、早速、電話にて数か所の避難所の選定、各避難所の人数把握等を行いました。

四月二十三日、二千十一人デイ・キャンプの打ち合わせを兼ね、同性寺（七ヶ浜町）、定林寺（東松山市）、慈恩寺（陸前高田市）を見舞い、帰途に着きました。

機材・食材調達ごぼれ話

デイ・キャンプで配布するバー

ベキュー・コンロ百台、炭六九〇キロ（百台×二回×三キロ）＋予備九十キロ）の機材調達に限り掛かりましたが、なにしろ大量購入のため、ホームセンターでの説明には苦労しました。これら機材は、東南アジアからの輸入品のため、現品が四月二十日頃某港到着↓全国のホームセンター支店に配分という物流経路になっており、港入荷時点で現物を押さえないと、こちらの希望する期日までに届かないとのこと。また、余震など被災地の状況が刻々と変化しており、支援活動の可否は先方次第です。

一方、食材はといえば、肉類六百キロ、カット野菜二千十一人前、焼きそば千玉必要。この大量食材の発注期日と納品のタイミングをどうするか？に大変悩みました。

出発準備で疲労困憊

出発六〇分前のこと。ホームセンターで山積されている機材



の大量なことに驚き、荷量の積算ミスに冷や汗：早速、車両の追加確保にと、知人に携帯電話を掛けまくり、知り得る限りのレンタカー屋へ問い合わせ。その甲斐あって、地元のトヨタレンタリースに無理をお願いして車両を用意していただきました。

また、三五〇ccの缶ビール一〇〇八本、ソフトドリンク一・五リットルペット・ボトル二百本、これら飲料品類も積算外でした。

計画では、出発準備に九〇分を予定していましたが、結局、大量の機材・食材・飲料品の積み込みには三時間強掛かってやっと終了…いざ出発、という頃、岐阜隊はすでに疲労困憊…先が思いやられませんでした。

この時の天気予報は、「明日は青天。五月晴れ」。ただし、悪戯な低気圧の行方は知らず…

強風注意報で
デイ・キャンプ順延

五月二日午前六時、東松島市へ到着。車を降りてビックリ!!なんと「強風注意報!!」天気晴朗なれど風強し。やむを得ずデイ・キャンプは順延…今回は苦難続きにトホホホホ…

デイ・キャンプ実施!!

五月三日。新たな試練が我々を待ち受けているようとは思いませんでした。

先日来の打ち合わせでは、炊き出し場所数ヶ所は車で一周六〇分位と聞いていたのですが、当日渡された行程では一二〇分強…まず避難所へコンロ&炭の機材配布↓食材は鮮度を考慮し、遅れての配布。この時間差攻撃が当初の計画と大幅に狂い、お昼時の一〇〇〇人の空腹を全て満たす為六〇分はオーバー…東松島の皆さん、お待たせしました、すいませんでした。

ボランティア参加者 三十四名

会 員

- 保子令謙 雲龍寺 岐阜県可児市(妙)
- 大野祥雲 大雄寺 岐阜県川辺町(妙)
- 上田宗演 元昌寺 岐阜県多治見市(妙)
- 向 令孝 祥光寺 静岡県浜松市(方)
- 富賀見浩道 西禅寺 岐阜県美濃加茂市(妙)
- 藤田晃道 甘露寺 静岡県浜松市(方)
- 松尾正澄 正光寺 静岡県浜松市(方)
- 鎌田岳道 神宮寺 静岡県浜松市(方)
- 土岐正観 東明寺 岐阜県多治見市(妙)
- 渡辺文研 龍翔寺 静岡県浜松市(方)
- 黒田宗廣 林泉寺 静岡県浜松市(方)
- 川瀬智之 龍泉院 静岡県浜松市(方)
- 木下要道 妙楽寺 静岡県浜松市(方)
- 光墨紫峰 龍泉寺 静岡県浜松市(方)
- 岸野亮哉 専修寺 京都府京都市(浄土)

一 般

- 山脇義勇 法幢寺 岐阜県美濃加茂市(妙)
- 則竹尚史 延命寺 岐阜県羽島市(妙)
- 尾川英之 宝樹寺 京都府京都市(浄土)
- 堀本俊紹 休務寺 京都府京都市(浄土)
- 妙興僧堂 七名 愛知県一宮市(妙)
- 佐賀 淳 佐賀石材店 岐阜県御嵩町
- 柴田英彰 清香苑 岐阜県可児市
- 勝村善平 清香苑 岐阜県可児市
- 内山徹郎 清香苑 岐阜県可児市
- 大野史博 大学生 岐阜県川辺町(妙)
- 柴田晨太 高校生 岐阜県川辺町
- 猪野智義 某 氏(匿名希望) 東京都

平成二十三年六月末日現在

東日本大震災

デイキャンプ支援に参加して (5月1〜5日)

株式会社 清香苑

柴 田 英 彰

五月一日から五日の日程で臨濟宗新流会の皆様と宮城県東松島市地区のデイキャンプ支援に同行させて頂きました。

現地の皆様方には、笑顔で歓迎して頂き、支援物資にも大変喜んでいただけました。現地では自分の予想をはるかに超えた惨状であり、心が締め付けられる思いでした。しかし、被災した皆様の顔を見ると、元気で笑顔の方が多く、被災当時の絶望感から今は復興に向け、大変頑張っておられました。

皆様様に「被災後初めての焼肉を食べた」との事で、皆様と酒を酌み交わしながらの楽しい一時でした。しかし、笑顔で

談笑させて頂いた被災者の方々は、

ほとんどのの方が御自宅を半壊又は全壊等で家に戻れず、今現在も厳しい環境の避難所暮らしを強いられております。心中を察すると、大変辛いものがありますが、被災した人々の笑顔から逆に私が元気をもらいました。又、被災者の方々と比べると、私が今現在、どんなに贅沢で恵まれた生活をしているのか、家族団欒で日々何不自由なく過ごさせて頂いていることへの幸せと感謝を改めて感じております。

現地を見る限り、復興にはまだまだ相当長い時間がかかると思われますが、被災者の方々が早々に普段の生活が出来ることを願うと共に、今後も私の出来る範囲で被災者の皆様のお役に立て

るよう気持ちを新たにし、支援活動を行っていききたいと思えます。

新流会の皆様には、今回ご縁を頂き、同行させて頂いただけましたことに感謝いたします。

ありがとうございます。

△△△△△△△△△△

株式会社 清香苑

内 山 徹 郎

五月二日から五日までの間の支援活動の中で、現地に行かなければわからない様子、人の声が多々あり、自分の予想とは大きく違っておりました。

現地の避難所によっては様々な問題があるようで、行政の支援を受けている所では、少々の主体性を欠いている印象を受け、また、地区ごとに寄り合っているような場所においては、よく協力し合っていると見受けました。しかし、協力し合っ

いるように見えてもその内情は、同じ被災者であっても、助ける側と助けられる側があり、不平等感を持ち、肩身の狭さがあったとも聞きました。

この度の支援活動において「気持ちの上での平等がいつも以上に感じられ、緊張もほぐれ、笑顔が見れた」とのお声をいただきました。

そして、臨濟宗の新流会に対し「この様な一大事の時にこそ、御寺院様のお心がよく出る。本当に仏様だ、有り難い」と聞き



ました。

私は寺の者ではないけれども、手伝いをさせていただいた身として、人のために活動できたことをうれしく思います。

各避難所においては、衛生面によるストレスがあるようです。

避難所には、風呂がなくトイレも汚れておりました。自宅が無事であった人は、家をなくした人に「うちのお風呂を使つて下さい」と声をかけるようですが、「家の者ではないから」と遠慮されてしまうことが多いそうです。

まだまだ色々な問題が山積みであるけれども、それは現地へ行って見ないことにはわからないこととだけで、してほしい支援の形も場所によって違い、報道された情報だけでなく、少なくとも現地の方との連絡がないと、ありがた迷惑になりやすいと感じました。よくよく事情を知り、自分にできる支援をしていきた

いと思います。

薪流会の皆様、貴重な体験をさせていただき、誠に有難うございました。また、このような機会があれば、ぜひとも参加させていただきたく思います。

今回の四月十一日から十三日の多賀城市に於ける炊き出し及び、五月一日から五日のデイキャンプ支援に際し、「清香苑様」には社員計四名の派遣や食材の一部提供など会社挙げての多大なるご協力を頂きました。心より感謝申し上げます。

又、岐阜県可児郡「佐賀石材店様」には、四月十一日から十三日の弊会炊き出しに際し、社長自ら参加下さり、ご協力頂きました。厚く御礼申し上げます。



ふれ愛宣言 こころ豊かな人生を創造する 県下初 国際規格「ISO9001」(葬祭サービス)を取得!

清香苑 株式会社 **清香苑** UNION ホームページ http://www.union-jp.net

セレモニーホール **日本ライン会館** 日本ラインの流れと共に大切なひとときを

セレモニーホール **まほら会館** 水と光がおりなす感動のセレモニー

可児市今渡1482-8 24時間受付 葬儀のお問い合わせは ☎0120-62-3171

可児市広見1012-1 ☎0120-62-3780

いい人いい家いい仏壇
おぶつだんの
清香苑

可児市広見1664
☎0120-62-3780

全日本仏教会より激励

平成二十三年五月三十日、財団法人全日本仏教会から新流会の東日本大震災ボランティア活動に対し『被災地での救援活動に従事されておられる皆様に、心より敬意を表すとともに、お怪我の無きよう衷心よりお祈り申し上げます』と激励いただき、合わせて活動資金として十万円を賜りました。会報紙面をお借りして、感謝御礼申し上げます。

薪流村開村

ボランティア無料宿泊所「薪流村」を五月十六日、岩手県一関市大東町摺沢に開設致しました。

当施設は、一関市三関の佐藤憲一氏の御好意により、弊会がお借りできたものです。

薪流村は、陸前高田、気仙沼、大船渡等被災地へ車で片道六十分前後という立地条件に恵まれ、男女各二十名程の宿泊が可能です。建物に多少難がありますが、車中泊やテント生活よりは遥かに快適です。

開村後、不足雑貨を補充し、宿泊設備としての体裁を整えました。

時を同じくして、岩手県出向中の妙心寺派教学部長栗原正雄師他二名の表敬訪問を受けました。

お問い合わせ・詳細については、新流会ホームページをご覧ください。

新流会 <http://www.shinryukai.jp/>

お坊さんたちが無料宿泊所 — 関「ボランティアの拠点に」



無料宿泊施設の「薪流村」を開いた新流会のメンバー—一関市大東町

ボランティアの拠点にと、京都や岐阜のお坊さんたちが一関市大東町に無料宿泊所「薪流村」を16日に開いた。

臨済宗の僧侶らが参加する「薪流会」(約150人)は、教えに従って「困

っている人々に食事をふるまおう」と宮城、岩手の沿岸各地へ向かい、炊き出しを続けてきた。困ったのが宿泊。宿が見つからず、2部屋に15人で泊まったこともある。車中やテントで寝るボランティアもいる。

「自分たちが宿泊所を提

供できないか」と動き、一関市内で民家を2軒、無償で借りられた。会長の大野博雅さん(56)は「人の和で出来た村。ボランティアにも『和』をつなげたい」と話す。

薪流村から大船渡市や陸前高田市へは車で約1時間。食事、水道はないが、近くにコンビニ、銭湯がある。10畳2間があり、定員は男女各30人ほど。宿泊代無料、1泊につき光熱費500〜1千円がかかる。予約はメール(hakugasan@docomo.ne.jp)へ。

東日本大震災 托鉢義援金 活動協力金

皆様の温かい御支援感謝申し上げます

托鉢義援金

平成二十三年五月三十一日現在

(順不同・敬称略)

- 方広寺 五万円 大隠窟老大師 静岡県浜松市(方)
万寿寺 五万円 巨閑窟老大師 大分県大分市(妙)
天授院 三十万円 岫雲軒老大師 京都府京都市(妙)
妙興寺 五万円 孤雲室老大師 愛知県一宮市(妙)
梅林寺 五万円 悠江軒老大師 福岡県久留米市(妙)
万寿寺 一万円 閑閑窟老大師 大分県大分市(妙)
常栄寺 五万円 無隠窟老大師 山口県山口市(東)

四万円

- 潜龍寺 峯山至矣 静岡県磐田市(方)

三万円

- 龍雲寺 細川景一 東京都世田谷区(妙)
貞永寺 永田孝明 静岡県掛川市(妙)
林貞寺 大野浩宗 愛知県名古屋市中(妙)
崇福寺 東海康道 岐阜県岐阜市(妙)
瑞應寺 倉内宗實 兵庫県明石市(妙)
真南寺 岡山宗敬 静岡県浜松市(方)
太清寺 田口宗純 愛知県春日井市(妙)
東禅寺 塚本孝之 愛知県小牧市(妙)

三万二千元

- 海福寺 城 良導 愛知県名古屋市中(妙)

二万円

- 能光寺 伊藤貫道 静岡県浜松市(方)
好徳寺 毛塚順康 静岡県浜松市(方)
大寶寺 大寶俊明 岐阜県岐阜市(妙)
眼蔵寺 池谷良孝 静岡県浜松市(方)
甘露寺 藤田慈晃 静岡県浜松市(方)
鳩谷寺 平松亮道 静岡県掛川市(妙)
大龍寺 大島全明 千葉県香取市(妙)
大仙寺 二宮義耕 岐阜県加茂郡(妙)
祥光寺 向 令孝 静岡県浜松市(方)

一万二千五百円

- 寶珠寺 林 岡成 愛知県一宮市(妙)

一万円

- 清寥院 大崎景山 愛知県一宮市(妙)
長永寺 永田洪徳 静岡県御前崎市(妙)
広厳寺 峯山康邦 静岡県浜松市(方)
龍泉寺 鈴木光雄 静岡県駿東郡(妙)
長伝寺 安井宗晋 静岡県浜松市(方)
耕雲寺 長嶋玄雄 静岡県静岡市(妙)
正宗寺 河野敬州 愛知県豊橋市(妙)
安寧寺 釋 紹格 静岡県浜松市(妙)
宝珠院 片桐三之 静岡県浜松市(方)
実相寺 巨島泰雄 静岡県浜松市(方)
光雲寺 釈随芝山 静岡県浜松市(方)
天福寺 鬼頭孝道 岐阜県土岐市(妙)
龍潭寺 武藤全裕 静岡県浜松市(妙)
松源寺 小島法久 岐阜県中津川市(妙)
吉祥寺 山田和弘 岐阜県関市(妙)
玉林院 林 宏樹 長野県木曾郡(妙)
宝勝寺 小澤勝男 静岡県浜松市(方)
西江院 小出宗弘 静岡県浜松市(方)
鳳栖寺 林 秀錦 愛知県一宮市(妙)
慧照院 宮本敏明 岐阜県美濃市(妙)
宝聚寺 前田宗舜 愛知県江南市(妙)
保寧寺 小崎無一 埼玉県加須市(妙)
寶満寺 三谷方外 和歌山県田辺市(妙)
光正寺 平林正諄 静岡県浜松市(方)
東雲寺 佐藤堪堂 愛知県名古屋市中(妙)
宗栄寺 日坂宜祥 愛知県大山市(妙)
妙樂寺 田島玄京 岐阜県加茂郡(妙)
常明寺 見岳諄哲 滋賀県甲賀市(東)
新定院 鵜飼隆晴 静岡県静岡市(妙)
大池寺 清水寿晴 滋賀県甲賀市(妙)

葬儀式場

- 北ブライツホール (堀川 紫 明) ☎075(414)0420
中央ブライツホール (五条 和 路) ☎075(551)5555
南ブライツホール (堀川 八 条) ☎075(662)0042
西ブライツホール (五条西 路) ☎075(322)0042
烏丸ブライツホール (因 幡 葉 師) ☎075(351)7724
宇治ブライツホール (宇 治 槇 島) ☎0774(20)0042
滋賀ブライツホール (津) ☎077(523)0042

永年の信用・まごころのご奉仕



本社・京都市中京区烏丸通三条下ル ☎075 (221) 4000
フリーダイヤル ☎0120-00-4200
http://www.koekisha-kyoto.com

文永寺	野呂全法	愛知県江南市(妙)	成就院	塚本典之	静岡県静岡市(妙)	潮音寺	松永貫道	岐阜県可児市(妙)
元昌寺	上田宗演	岐阜県多治見市(妙)	永松寺	伊藤倫彦	岐阜県土岐市(妙)	慈恩寺	水上祖清	岐阜県岐阜市(妙)
松雲寺	福島宗詮	静岡県静岡市(妙)	興禅寺	林 雄峰	愛知県犬山市(妙)	慈恩寺	平松豊州	岐阜県岐阜市(妙)
善徳寺	遠藤玄昌	栃木県足利市(妙)	東雲寺	酒井敬真	愛知県豊橋市(妙)	慶長院	白鳥隆道	岐阜県美濃市(妙)
長樂寺	景川友司	静岡県藤枝市(妙)	新福寺	細川貞顕	静岡県浜松市(方)	興徳寺	稲葉文隆	岐阜県瑞浪市(妙)
妙雲寺	加藤明徹	栃木県那須塩原市(妙)	禅隆寺	稲葉宗忠	愛知県名古屋市(妙)	攝取寺	長谷川伸雄	静岡県静岡市(妙)
禅台寺	田中義峰	岐阜県可児市(妙)	長興寺	吉田宏道	静岡県浜松市(方)	安国寺	後藤康道	大分県国東市(妙)
松林寺	彦坂行人	三重県南牟婁郡(妙)	慈徳院	福富泰岳	岐阜県土岐市(妙)	太耕院	山本令良	静岡県浜松市(方)
大安寺	林 承天	岐阜県各務原市(妙)	成林庵	渡部智孝	東京都墨田区(妙)	儀宰院	小嶋妙秀	岐阜県各務原市(妙)
圓通寺	吉田和広	静岡県浜松市(方)	高源寺	菅井大典	茨城県取手市(妙)	渡辺松友	静岡県浜松市	居士
隨應寺	大野善英	愛知県知多市(妙)	宗清寺	金井孝雄	埼玉県児玉郡(妙)	鈴木伸夫	静岡県静岡市	居士
光月寺	筒井晋介	三重県志摩市(妙)	徳蔵院	和田啓道	京都府舞鶴市(南)	三千元		
正寿院	鶴見延一	静岡県浜松市(方)	桂峯寺	野林勝彦	岐阜県高山市(妙)	東光院	中嶋精道	静岡県浜松市(方)
廣隣寺	松浦正淳	静岡県浜松市(方)	済松寺	神野文彦	愛知県名古屋市(妙)	心宝寺	大石祖孝	静岡県浜松市(方)
見性寺	松山正宗	静岡県磐田市(妙)	福応寺	伊藤宗真	静岡県浜松市(方)	法蔵寺	近藤幸雄	愛知県豊橋市(妙)
乾徳寺	木下紹真	愛知県名古屋市(妙)	種徳寺	心山衆心	滋賀県大津市(東)	多福寺	飯沼宗秀	岐阜県山県市(妙)
金山寺	鳥山一道	岐阜県各務原市(妙)	瑞應寺	伊藤寧浩	岐阜県羽島郡(妙)	桃林寺	蟹江慈千	岐阜県各務原市(妙)
長昌寺	矢田宗雄	岐阜県加茂郡(妙)	庚申寺	永田知弘	愛知県一宮市(妙)	龍澤寺	静岡県三島市(妙)	
長松寺	大野憲宗	愛知県名古屋市(妙)	曹源寺	前田正寛	岐阜県加茂郡(妙)	瑞巖寺	岐阜県山県市(妙)	
鳴香寺	鬼頭博英	岐阜県土岐市(妙)	瑞龍寺	林 博道	愛知県豊橋市(妙)	龍月院	青山宜宥	岐阜県美濃加茂市(妙)
最明寺	津城大圓	三重県度会郡(妙)	観音寺	伊藤祖弘	岐阜県美濃加茂市(妙)	鳳林寺	堀部信道	岐阜県加茂郡(妙)
儀宰院	小嶋公厳	岐阜県各務原市(妙)	淨慶寺	永田慈宏	愛知県一宮市(妙)	濟縁寺	吉田秀温	岐阜県各務原市(妙)
正法寺	児玉敦彦	埼玉県比企郡(妙)	高松庵	外山要一	静岡県掛川市(妙)	鶴代寺	佐野海心	愛知県岡崎市(妙)
澤野法衣店	京都府京都市		正眼寺	大杉正明	静岡県浜松市(方)	東隠院	宮田裕行	静岡県浜松市(方)
永田印刷	岐阜県美濃加茂市		東観音寺	木村正親	愛知県豊橋市(妙)	西福寺	大雅清光	岐阜県可児郡(妙)
中野 力	岐阜県羽島市	居士	菊水寺	渡邊貞正	愛知県名古屋市(妙)	永源寺	小林明之	埼玉県比企郡(妙)
渡辺令昌	静岡県浜松市	大姉	寶珠寺	林 宗允	静岡県浜松市(方)	神宮寺	小澤俊雄	静岡県掛川市(妙)
五千元			長松寺	後藤俊道	愛知県豊川市(妙)	大谷青嵐	静岡県浜松市	居士
威代寺	武藤英司	岐阜県恵那市(妙)	延命寺	加納慈玄	岐阜県土岐市(妙)	門奈廣人	静岡県浜松市	居士
報恩寺	杉浦宗俊	静岡県静岡市(妙)	大儀寺	佐橋和光	静岡県湖西市(方)	板谷茂樹	岡山県倉敷市	居士
				荻谷典昌	岐阜県可児市(妙)	小栗令眞	静岡県浜松市	大姉

各 大 本 山 御 用 達

草木兵助法衣店

兵 鋪
老 ち

〒604-0024 京都市中京区衣棚通御池上下妙覚寺町
 TEL 221-0934 (代表)
 京都 (075) FAX 241-0773

二千元

成功院 東海宗順 岐阜県岐阜市(妙)
道林寺 村上義光 東京都町田市(妙)
観音寺 加藤恵欽 愛知県一宮市(妙)
安國寺 日下哲禅 岐阜県揖斐郡(妙)

一千七百円

観音寺 市丸恵超 大分県宇佐市(大)

一千元

弘誓寺 吉村正玄 岐阜県山県市(妙)
弘忍寺 倉地宗隆 静岡県浜松市(妙)
真福寺 笠井正見 愛知県小牧市(妙)
海元寺 安泰完洲 愛知県豊川市(妙)
起雲寺 臼井照道 静岡県静岡市(妙)
大慈寺 足立良典 岐阜県不破郡(妙)
鈴木令紀 静岡県袋井市 大姉

【支援物資】

会員御寺院から檀信徒に呼び掛けて頂き、
沢山の物資をご提供頂きました。

二十万円

天授院 岫雲軒老大師 京都府京都市(妙)

五万円

万寿寺 巨閑窟老大師 大分県大分市(妙)
妙興寺 孤雲室老大師 愛知県一宮市(妙)

十万円

万寿寺 閑閑窟老大師 大分県大分市(妙)
梅林寺 悠江軒老大師 福岡県久留米市(妙)
養徳院 横江桃國 京都府京都市(妙)
雲龍寺 保子令謙 岐阜県可児市(妙)
大雄寺 大野博雅 岐阜県加茂郡(妙)
徳生寺 安倍良道 静岡県浜松市(妙)
元昌寺 上田宗演 岐阜県多治見市(妙)
大興寺 一色宏襄 愛知県知多市(妙)
大安寺 林 承天 岐阜県各務原市(妙)
興禅寺 藤井鉄久 静岡県掛川市(妙)
成福寺 藤井麗玄 静岡県掛川市(妙)
大蔵院 櫻木徳宗 兵庫県明石市(南)

八万三千百九十円

清香苑 岐阜県可児市

七万円

好徳寺 毛塚順康 静岡県浜松市(方)

六万五千二百二十一円

養徳院檀信徒 京都府京都市

五万円

佐賀石材店 岐阜県可児郡
海福寺 城 良導 愛知県名古屋市(妙)
芳珠寺 星屋典心 愛知県名古屋市(妙)
龍福寺 後藤安弘 岐阜県加茂郡(妙)
梅蔭禅寺 林 仁山 静岡県静岡市(妙)

宝珠院

片桐三之 静岡県浜松市(方)
東林寺 小池清彦 愛知県一宮市(妙)
桂林寺 浅井玄真 愛知県春日井市(妙)
法雲寺 竺 泰道 大分県大分市(妙)
正法寺 栗原正雄 広島県福山市(妙)

三万五千元

宝珠院 藤田和隆 愛知県新城市(方)

三万円

観音寺 市丸恵超 大分県宇佐市(大)
大雲寺 本多宗隆 愛知県豊橋市(妙)
大儀寺 荻谷典昌 岐阜県可児市(妙)
大龍寺 寺町研山 岐阜県岐阜市(妙)
龍翔寺 補泉正宗 静岡県浜松市(方)
東禅寺 堀場泰道 静岡県静岡市(妙)

二万九千二百五十円

大雄寺檀信徒 岐阜県加茂郡

安樂寺 加藤皎月 愛知県大山市(妙)

二万円

禅台寺 田中義峰 岐阜県可児市(妙)
加茂葬祭 岐阜県美濃加茂市
清寥院 大崎景山 愛知県一宮市(妙)
慶長院 白鳥隆道 岐阜県美濃市(妙)
見性寺 松山正宗 静岡県磐田市(妙)
見性寺 小松宗仁 岐阜県加茂郡(妙)
蓮光寺 佐久間真澄 静岡県沼津市(妙)

一万円

正願寺 小島良徹 岐阜県可児郡(妙)
観音寺 伊藤祖弘 岐阜県美濃加茂市(妙)
正覚寺 足立宜了 岐阜県美濃加茂市(妙)

大切な御坊、いつまでも
安心してお使いたい。だから、
信仰の拠り所として建立された
大切な御坊

今ある本造建築のよさを残しつつ、
これからも何代にも渡って
安心してお使いたい。だから、
も、適切なメンテナンスをお考
えください。

永代普請

創業明治三五年

利 諸瓦 各宗 社寺 御用 連
一般屋根材工事請負

株式会社坪井利三郎商店
社寺宮繕事業部

名古屋市中区栄五丁目二番七号
TEL(052)241-0926

新流会活動支援金
六月十三日現在
(順不同・敬称略)

方広寺 大隠窟老大師 静岡県浜松市(方)

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-------------|-----------|-----------|-----------|-----------|------------|------------|-----------|-----------|------------|---------------|---------------|---------------|------------|------------|---------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|--------|
| 寶満寺 | 成林庵 | 長昌寺 | 円福寺 | 実相寺 | 宝勝寺 | 大円寺 | 中泉寺 | 松雲寺 | 富春院 | 大池寺 | 善勝寺 | 祥光寺 | 廣福寺 | 明王寺 | 儀宰院 | 儀宰院 | 明鏡寺 | 高源寺 | 福高寺 | 觀音寺 | 東雲寺 | 乾徳寺 | 釣月寺 | 寶聚寺 | 臨江寺 | 金嶺寺 | 庚申寺 | 長楽寺 | 広嚴寺 | 永田良輝 |
| 三谷方外 | 渡部智孝 | 渡辺尚博 | 新野宜晃 | 巨島泰雄 | 小澤勝男 | 矢島友廣 | 水野善彦 | 福島文隆 | 鈴木眞道 | 清水寿晴 | 明見弘道 | 竹本紹真 | 河村一正 | 多賀源道 | 小嶋妙秀 | 小嶋公厳 | 酒井宗博 | 菅井大典 | 宇都宮玄海 | 森田宗艦 | 佐藤堪堂 | 木下紹真 | 鎌田宗憲 | 前田宗瞬 | 津田 苗 | 石井康州 | 永田知弘 | 景川友司 | 峯山康邦 | 京都府京都市 |
| 和歌山県田辺市(妙) | 東京都墨田区(妙) | 大分県佐伯市(妙) | 静岡県浜松市(方) | 静岡県浜松市(方) | 静岡県浜松市(方) | 静岡県浜松市(方) | 静岡県磐田市(妙) | 静岡県静岡市(妙) | 静岡県静岡市(妙) | 滋賀県甲賀市(妙) | 埼玉県鴻巣市(妙) | 岐阜県岐阜市(妙) | 岐阜県土岐市(妙) | 岐阜県各務原市(妙) | 岐阜県各務原市(妙) | 岐阜県加茂郡(妙) | 茨城県取手市(妙) | 愛媛県八幡浜市(妙) | 愛知県名古屋市中村区(妙) | 愛知県名古屋市中村区(妙) | 愛知県名古屋市中村区(妙) | 愛知県名古屋市(妙) | 愛知県名古屋市(妙) | 愛知県名古屋市(妙) | 愛知県稲沢市(妙) | 愛知県一宮市(妙) | 愛知県一宮市(妙) | 静岡県藤枝市(妙) | 静岡県浜松市(方) | |
| 龍月院 | 地藏寺 | 西福寺 | 潮音寺 | 西来院 | 全福寺 | 宝昌寺 | 大應寺 | 隨應寺 | 妙雲寺 | 太耕院 | 長興寺 | 長興寺 | 瑞應寺 | 多福寺 | 飯沼宗秀 | 伊藤寧浩 | 玉林院 | 西江院 | 福応寺 | 光正寺 | 南林寺 | 天福寺 | 梅枝菴 | 常善寺 | 龍現寺 | 濟松寺 | 慈眼寺 | 浄慶寺 | | |
| 青山宜宥 | 高橋文洪 | 大雅清光 | 松永實道 | 高橋徳宗 | 轟 義敬 | 道家明宗 | 伊藤洪運 | 大野善英 | 加藤明徹 | 山本令良 | 吉田宏道 | 篠塚英宗 | 飯沼宗秀 | 飯沼宗秀 | 伊藤寧浩 | 林 宏樹 | 小出宗弘 | 伊藤宗真 | 平林正諄 | 三品恵峰 | 鬼頭孝道 | 武田董裕 | 今尾宗博 | 神野文穎 | 二村仁英 | 永田慈宏 | 愛知県一宮市(妙) | | | |
| 岐阜県美濃加茂市(妙) | 岐阜県岐阜市(妙) | 岐阜県可児市(妙) | 岐阜県可児市(妙) | 静岡県浜松市(方) | 静岡県静岡市(妙) | 岐阜県瑞浪市(妙) | 愛知県豊橋市(妙) | 愛知県知多市(妙) | 栃木県那須塩原市(妙) | 静岡県浜松市(方) | 静岡県浜松市(方) | 埼玉県本庄市(妙) | 岐阜県山県市(妙) | 岐阜県山県市(妙) | 岐阜県羽島郡(妙) | 長野県木曾郡(妙) | 静岡県浜松市(方) | 静岡県浜松市(方) | 静岡県浜松市(方) | 岐阜県中津川市(妙) | 岐阜県土岐市(妙) | 岐阜県加茂郡(妙) | 岐阜県可児郡(妙) | 愛知県名古屋市中村区(妙) | 愛知県稲沢市(妙) | 愛知県稲沢市(妙) | 愛知県一宮市(妙) | | | |

【ドイツ】

慈海サンガ[ブレーメン]
代表 ミハエル・サバス
421,478 円

至道サンガ[ブレーメン]
代表 ベアント・ヤシキ
57,312 円

鳥窠サンガ[スタイヤブルク]
代表 クリストフ・ハトラッパ
321,368 円

海印サンガ[ウイルエルムハーフェン]
代表 エックハルト・ガターマン
175,000 円

二つの歴史を大きな幹に、切磋琢磨し、
これからも伝統ある匠の技を継承して参ります。

飛鳥時代
第30代敏達天皇6年
西暦578年創業

【国済寺】

剛 金剛組

〒543-0051 大阪市天王寺区四天王寺1丁目14番29号
電話 06-6779-7731 <支店>東京・名古屋・京都

平安時代
天禄元年
西暦970年創業

【永保寺】

下中村社寺

〒491-0866 愛知県一宮市城崎通7丁目4番地3
電話 0586-71-7821 <支店>東京

第二十回 総会報告

平成二十三年三月十日 愛知県大山市「名鉄犬山ホテル」に於いて、

総裁 大隠窟老大師(方広寺)
顧問 岫雲軒老大師(天授院)
顧問 孤雲室老大師(妙興寺)

ご臨席のもと三十二名の出席にて第二十回総会を開催いたしました。

開会に当たって総裁猊下より、御挨拶を頂いた後、議長に、上田宗演師(幹事長)を選出し、

- ①平成二十二年 度事業報告・決算 報告
 - ②監査報告
 - ③平成二十三年 度事業計画・予算 案
 - ④二十周年記 念事業計画・予算 案をそれぞれ審議 ・承認いただきま した。
- (総会の翌日、東 日本大震災が発 生し、二十周年記 念事業は中止と なりました。)



浜松支部だより



小憩後、新流会文化部 長山本正憲師(妙心寺派 岐阜の洞興寺住職)のバ イオリン法話を拝聴し ました。

御参りされた善男善 女は、山本師の才能あ ふれる歌と演奏を堪能し、 釈尊御誕生会の良きひ と時となりました。

降誕会香語「洞然劫 火大千危／唯我独尊奇 更奇／七步周行広長舌 ／花開枯木卯春枝」

総裁大井際断老大師を導師 にお迎えて、花祭り並人形 供養を四月二日浜松市高町半 僧坊別院正福寺に於いて開催 致しました。
東日本大震災追悼慰霊法要 として大悲呪一巻で回向、統 いて花まつり法要では神宮寺 様ご詠歌隊と「らんぼの会」 の皆様による尺八の演奏が花 を添え、引き続き人形供養が 執り行われました。

★プロフィール

バイオリン法話僧

山本 正 憲

昭和四十七年、広島県安芸郡熊野 町に生まれる。
四歳の頃から、ピアノ講師の母の 影響で、十年間バイオリンを習い親 しむ。十歳の頃、祖母の他界を機に 「死」について考えるようになり、 仏教に興味を持つ。
十七歳の時、広島県福山の安国寺 故藤井禅郁和尚の弟子となり、岐阜 県伊深の正眼短期大学に入学。十九 歳で和歌山県由良の興国寺にて得度、 大学卒業後、正眼僧堂に掛搭。平 成二十年から、「バイオリン法話僧」 として活動を開始し、現在に至る。

御法衣・荘厳具・稚児貸衣裳

山田八郎法衣店

☎460-0011 名古屋市中区大須三丁目39-31
電話 (052) 241-1817 FAX (052) 241-1834

合縁機縁



今井 宏泉

昨年は、私にとつて正に波乱の一年間でした。正月早々に母が急逝し密葬、二月に大井際断老師を導師に本葬を執り行ったのですが、その直後の二月末、老漢から山口の常栄寺行きを命じられました。三月末に宝珠院の先住五十回忌の齋会を終え、四月になつて常栄寺から正式に拜請されました。幸いにして宝珠院の後住もスムーズに決まり、九月中旬に新命の入寺を見届けて常栄寺へ向かいました。十月一日には大本山東福寺で法脈相承式を挙行し、名実共に常栄寺住職並僧堂師家を拝命しました。十一月には大隠窟老大師御臨席のもと、入寺式と常栄寺の開山忌を挙行。雪安居入制、そして臘八と息つく暇ありませんでした。

入寺して未だ一年足らずではありますが、一人、二人と雲水が集まつて来まして現在は三名在錫。やっと僧堂らしくなつて来ました。実は、私は一時期いろいろな悩みを抱えていたことがあります。そんな時、ある人から「伊吹山中の松尾寺に戸並東策老師という方が居られる。飛騨の禅昌寺で得度され、圓福正眼、平林、龍沢を歴参して黄檗の

安部禅梁老師の法を嗣がれた方だ。一度訪ねてみてはどうか」と聞き、ノコノコと伊吹まで出かけて行きました。突然車を乗り付けて訪れた何処の馬の骨とも分からぬ私を、東策老師は快く受け入れて下さいました。その時、どんな話をしたのかはつきりと覚えて居ませんが、「独坐大雄峰」然とした東策老師の風貌とその警咳に触れたことによつて、私は、今一度禅僧としてやり直そうと決意したのです。これと相前後して、方広寺末の宝珠院へ転住したのを機に方広僧堂へ通参し、こんにちの私があるわけです。

「君に勧む更に尽くせよ一杯の酒西のかた陽関を出づれば故人無からん」王維の詩よろしく、本州の西端までやつて来た私に、山雲海月の情を尽くせる暇も友人も居りませんが、雪舟庭を望む隠寮で法縁の尊さを痛感する今日この頃です。未熟者、今後とも御指導御鞭撻の程、何卒よろしくお願い申し上げます。

★今井宏泉老師

室号は無隠窟。

昭和二十四年岐阜県にて出生。昭和四十三年、岐阜県長良の臨濟宗妙心寺派真福寺住職、谷耕月老師に就き得度。昭和五十四年、岐阜県伊深の正眼寺に掛搭。正眼短期大学舎監等を経て、平成三年、岐阜県玉龍寺住職。平成七年、臨濟宗方広寺派宝珠院へ転住。方広寺派管長大井際断老師へ通参し、嗣法。平成二十二年九月、山口市東福寺派常栄寺へ入寺。常栄寺住職並びに専門道場師家となり現在に至る。

当社には各種資格を有したプロスタッフが多数在籍しております。

株式会社 日本石材

お任せ下さい!!

墓地の拡張や新規造成、
許認可申請から取得まで
企画・交渉等全て承ります!

《事業内容》

- 墓地・霊園開発事業
- 霊園販売・運営管理サポート事業
- 墓石販売事業

本 社：〒600-8371

京都市下京区大宮通松原下ル西門前町407番地
TEL 075-841-5562 FAX 075-841-5564

支店：京都・札幌・東京・神奈川・名古屋・
大阪・堺・神戸・広島 他全国11営業所



SUPPORT

日本全国まかせて安心。
墓所選びからご納骨まで
当社スタッフがフルサポート!

お問い合わせ・資料請求はお気軽にフリーダイヤルでお電話ください。



0120-50-5563

托鉢報告

平成二十二年 度 托鉢義援金

(順不同・敬称略)

平成二十二年十一月十日(水)、名古屋 徳源僧堂様を会所にお借りいたしましたして、九時半参集、(会員・役員・雲水総勢二十名) 十時より托鉢出向、帰山、齋座後解散。なお、当日は、徳源僧堂の雲柄様にもご参加頂き誠に有り難うございました。また、総裁猥下をはじめ多くの会員諸氏・賛助会員・ご支援頂いた皆様方より義援金を頂き厚く御礼申し上げます。皆様から頂いた浄財は、あしなが育英会レインボーハウスに三十万円・東海交通遺児を励ます会に二十万円・日本赤十字社鹿児島県支部を通じて奄美大島大雨災害義援金として二十万円をそれぞれ贈らせて頂きました。



金一封

方広寺 大徳窟老大師 静岡県浜松市(方)
万寿寺 巨閑窟老大師 大分県大分市(妙)
天授院 岫雲軒老大師 京都府京都市(妙)
徳源寺 江松軒老大師 愛知県名古屋(妙)
妙興寺 孤雲室老大師 愛知県名古屋(妙)
梅林寺 悠江軒老大師 福岡県久留米市(妙)
万寿寺 開閑窟老大師 大分県大分市(妙)

三万円

臨濟寺 静岡県静岡市(妙)
平林寺 埼玉県新座市(妙)

二万円

好徳寺 毛塚順康 静岡県浜松市(方)
多福寺 柳澤晃明 埼玉県入間市(妙)

一万円

養徳院 横江桃国 京都府京都市(妙)
龍翔寺 補泉正宗 静岡県浜松市(方)
光正寺 平林正諄 静岡県浜松市(方)
金嶺寺 石井康州 愛知県一宮市(妙)
大仙寺 二宮義耕 岐阜県加茂郡(妙)
甘露寺 藤田慈晃 静岡県浜松市(方)
天福寺 鬼頭孝道 岐阜県土岐市(妙)
大寶寺 大寶俊明 岐阜県岐阜市(妙)
観音寺 森田宗鑑 愛知県名古屋(妙)
興禅寺 藤井鉄久 静岡県掛川市(妙)
興禅寺 千葉元宗 静岡県熱海市(妙)
安寧寺 釋 紹格 静岡県浜松市(妙)
見性寺 松山正宗 静岡県磐田市(妙)
瑞雲寺 梶浦琢磨 静岡県浜松市(方)
瑞應寺 倉内宗賞 兵庫県明石市(妙)
永泉寺 石突義堂 愛知県犬山市(妙)
永明寺 殿川泰啓 静岡県沼津市(妙)
延命寺 加納慈玄 岐阜県土岐市(妙)
蓮蔵院 小澤牧羊 愛知県春日井市(妙)
淵龍寺 土田修一 愛知県新城市(方)
梅蔭禅寺 林 仁山 静岡県静岡市(妙)
宝珠院 片桐三之 静岡県浜松市(方)
宝勝寺 小澤勝男 静岡県浜松市(方)
禅隆寺 稲葉宗忠 愛知県名古屋(妙)
禅台寺 田中義峰 岐阜県可児市(妙)
雄香寺 土谷征義 長崎県平戸市(妙)
東光寺 小澤常敏 静岡県富士市(妙)
太耕院 山本令良 静岡県浜松市(方)
祥雲寺 石塚大明 愛知県犬山市(妙)

五千円

静寿院 鶴見延一 静岡県浜松市(方)
松源寺 小島法久 岐阜県津川市(妙)
多福寺 飯沼宗秀 岐阜県山県市(妙)
長興寺 吉田宏道 静岡県浜松市(方)
種徳寺 心山衆心 静岡県浜松市(方)
廣隣寺 鈴木光雄 静岡県大津市(妙)
龍泉寺 松浦正淳 静岡県浜松市(方)
円光寺 伊藤琴實 滋賀県高島市(東)
徳蔵院 和田啓道 京都府舞鶴市(南)
宝聚寺 前田宗舜 愛知県江南市(妙)
東向寺 遠藤芳明 静岡県静岡市(妙)
高源寺 荻谷典昌 岐阜県可児市(妙)
清昌寺 菅井大典 茨城県取手市(妙)
瑞應寺 伊藤寧浩 岐阜県羽島郡(妙)
龍門寺 田尻和光 岐阜県加茂郡(妙)
傳宗寺 平尾英州 群馬県富岡市(妙)
妙雲寺 加藤明徹 栃木県那須塩原市(妙)
實満寺 三谷外道 静岡県浜松市(方)
長永寺 永田洪徳 静岡県御前崎市(妙)
大蔵院 櫻木徳宗 兵庫県明石市(南)
東漸寺 長谷川實弘 愛知県丹羽郡(妙)
乾徳寺 野呂全法 愛知県江南市(妙)
眼蔵寺 池谷良孝 愛知県名古屋(妙)
林貞寺 大野浩宗 愛知県名古屋(妙)
元昌寺 上田宗演 岐阜県多治見市(妙)
紫雲寺 小川文秀 愛知県豊橋市(妙)
経蔵寺 渡邊貞正 大分県国東市(妙)
菊光寺 中林健道 静岡県名古屋(妙)
白保院 向 令孝 静岡県浜松市(方)
宗栄寺 日坂宜祥 愛知県犬山市(妙)
観音寺 林 秀錦 愛知県一宮市(妙)
鳳栖寺 小瀬秀道 愛知県名古屋(妙)
高岳寺 小林宗貞 福岡県北九州市(妙)
儀宰院 小嶋公蔵 岐阜県各務原市(妙)

三千円

西福寺 大雅清光 岐阜県可児郡(妙)
明鏡寺 酒井宗博 岐阜県加茂郡(妙)
宗清寺 金井孝雄 埼玉県児玉市(妙)
全得寺 小野沢要道 静岡県浜松市(方)
心宝寺 大石祖孝 静岡県浜松市(方)
福高寺 宇都宮玄海 愛媛県八幡浜市(妙)
東雲寺 佐藤堪堂 愛知県名古屋(妙)
妙楽寺 田島玄京 岐阜県加茂郡(妙)
威代寺 武藤英司 岐阜県恵那市(妙)
嶋香寺 鬼頭博英 岐阜県可児郡(妙)
寶積寺 菅井昭胤 岐阜県可児郡(妙)
耕雲寺 長嶋玄雄 静岡県静岡市(妙)
龍月院 青山宜宥 岐阜県美濃加茂市(妙)
桃林寺 蟹江慈千 岐阜県各務原市(妙)
法蔵寺 近藤幸雄 愛知県豊橋市(妙)
清寥寺 矢田宗雄 愛知県一宮市(妙)
長昌寺 小澤俊雄 静岡県掛川市(妙)
神宮寺 小嶋妙秀 岐阜県各務原市(妙)
儀宰院 前田正覚 岐阜県加茂郡(妙)
曹源寺 永田慈宏 愛知県一宮市(妙)
浄慶寺

二千円

隣松寺 徳山宗達 岐阜県不破郡(妙)
長月寺 鈴木敏雄 静岡県浜松市(方)
濟縁寺 吉田秀温 静岡県各務原市(妙)
桃林寺 林 宗真 岐阜県本巣市(妙)
清涼寺 久野修道 三重県多気郡(妙)
琉璃光寺 川瀬春水 岐阜県安八郡(妙)
高福寺 中嶋孝道 静岡県浜松市(方)
桃林寺 岩田俊道 愛知県豊橋市(妙)
中山寺 山田義彦 三重県伊勢市(妙)
庚申寺 永田知弘 愛知県一宮市(妙)
永昌寺 大野全弘 岐阜県高山市(妙)
華蔵院 岸波敏宗 愛知県岡崎市(妙)
桂峯寺 野林勝彦 岐阜県高山市(妙)
安國寺 日下哲禅 岐阜県揖斐郡(妙)

一千円

大龍寺 岩浅宏志 島根県出雲市(妙)
釣月寺 鎌田宗憲 愛知県新城市(方)
昌満寺 池戸静英 岐阜県下呂市(妙)

東新寺

東新寺 佐橋和光 静岡県浜松市(方)
圓照寺 出口潤哉 三重県鳥羽市(南)
正光寺 松尾正澄 静岡県浜松市(方)
潜龍寺 峯山至矣 静岡県磐田市(方)
太清寺 田口宗純 愛知県春日井市(妙)
慶長院 白鳥隆道 岐阜県美濃市(妙)

平成22年度 会計決算報告

一般会計 収入 5,508,630円
支出 5,508,630円
残高 0円

平成22年度 一般会計報告

収入

(単位・円)

Table with 6 columns: 項目, 予算, 決算, 比較, 備考, 前年度決算額. Rows include 賛助金, 会費, 事業収入, etc.

支出

(単位・円)

Table with 6 columns: 項目, 予算, 決算, 比較, 備考, 前年度決算額. Rows include 本部, 浜松支部, 事務費, etc.

特別活動基金 3,503,000円

Table with 2 columns: 項目, 金額. Rows include 前年度繰越金, 今年度積立金, 合計.

托鉢部会計出納詳細

(単位:円)

Table with 5 columns: 期日, 適用, 収入, 支出, 残高. Rows include 1月10日, 6月30日, 7月1日, etc.

浜松支部会計

収入 175,587円
支出 175,587円
残高 0円

収入

Table with 2 columns: 項目, 金額. Rows include 一般会計より, 托鉢所得, 繰越金, 合計.

支出

Table with 2 columns: 項目, 金額. Rows include 事務費, 通信費, 交通費, etc.

会計監査報告

平成22年1月1日より平成22年12月31日間の会計について、帳簿等証拠書類を照合致しましたところ、厳正且つ正確に処理されていますことを、認めましたのでここに報告申し上げます。

平成23年2月1日

監事 伊藤 瑩 寶



監事 戸崎 知 則





平成24年 お正月用色紙見本

お正月用色紙御案内

大隠窟老大師揮毫色紙

(工芸印刷)

解説書・たとう紙付(折込み済)
 ご好評頂いております総裁猊下
 揮毫の正月用色紙を本年も発売
 致します。

一枚 三三〇円 [送料別・税込]
 (但し一般は四三〇円)

※寺院の方は五〇枚単位にて御
 願い致します。
 (但し在家の方は十枚単位より
 受付致します。)

申込み先 (左記の二カ寺にて受け付けます)

大雄寺

〒五〇九一〇三〇一
 岐阜県加茂郡川辺町下麻生一九九八
 TEL 〇五七四一五三一六七五五
 FAX 〇五七四一五三一六九二二

徳生寺

〒四三四一〇〇四一
 静岡県浜松市浜北区平口五四八
 TEL 〇五三二五八七一一〇〇五
 FAX 〇五三二五八七一一〇〇九

申込期日 平成二十三年十月二十日〆切

発送 十一月末日頃

編集後記

弊会会報としては記念すべき第
 二十号。三月の震災発生により当
 初の編集プランを大幅に変更。そ
 れに伴って旧来の会報と比較する
 と、紙面構成も斬新なものとなり
 ましたが如何でしょうか。

お忙しい中、玉稲賜りました総
 裁猊下、無隠窟老大師他、関係各
 位には厚く御礼申し上げます。

編集子が新流会に僅かながら関
 わるようになったのが、十六年前
 の阪神大震災の際、西宮市へ出向
 いての炊き出し。本号の特集が東
 日本大震災についてならうとは
 予期せぬところでした。停止した
 ばかりの浜岡原発から三十数キロ
 在の自坊より (晋)

新流会のホームページができました。
 ぜひご覧ください。
<http://www.shinryukai.jp/>

“こころの豊かさ、こころのやすらぎ”が私たちの商品です。



メモリアルアートの大野屋

創業昭和 14 年

- | | | | |
|---------------|---------------|-----------|--|
| 本 社 | ☎03-6863-4111 | 〒163-0638 | 東京都新宿区西新宿1-25-1 新宿センタービル38F |
| 関 西 支 社 | ☎0120-78-7777 | 〒530-0001 | 大阪府大阪市北区梅田1-11-4-1108 大阪駅前第四ビル11F |
| 京 都 営 業 所 | ☎0120-31-7777 | 〒602-8056 | 京都市上京区東堀川通下長者町下ル三丁目13-3-203 ホーユウコンフォルト二条城前 |
| 北 大 阪 営 業 所 | ☎0120-30-7775 | 〒562-0027 | 大阪府箕面市石丸3-2-6 |
| 南 大 阪 営 業 所 | ☎0120-61-3388 | 〒585-0041 | 大阪府南河内郡千早赤阪村大字水分851 |
| 和 歌 山 営 業 所 | ☎0120-10-4484 | 〒640-1251 | 和歌山県海草郡野上町国木原577-3 |
| 兵 庫 営 業 所 | ☎0120-70-0177 | 〒666-0033 | 兵庫県川西市栄町10-5 パルティ川西403 |
| 名 古 屋 支 店 | ☎0120-44-1888 | 〒470-0316 | 愛知県豊田市千鳥町梨ノ木258 |
| 名古屋支店・星が丘センター | ☎0120-04-0874 | 〒464-0808 | 愛知県名古屋市千種区星が丘山手501 |